



**原作者・志茂田景樹さん**

『学校をつくろう』は、最後に仕上がった。近頃は珍しい硬派の映画 教育の志というきわめて真面目なテーマに、この映画は世に迎えることとなる。真

正面から取り組んでいる。筋を通したと言っ

てもいい。そこに好感が持てた。大学の創立者4人は、日本とたかかった。映画でもその素晴らしさが十分描かれている。演じた俳優の皆さんも、立派に演じている。これから長い人生を踏み出そうとしている若人たちにぜひ、見てほしい。不透明な時代だからこそ志を立て、何かを目指すことの貴さを、映画からつかみ取ってほしい。『蒼翼の獅子たち』は、見事に生まれ変わった。

**筋を通した映画 青春の「立志」描く**

私には4人の素晴らしさは、相馬永胤、田尻稲次郎、目賀田種太郎、駒井重格。専修を『蒼翼の獅子たち』で書き



**膨大な資料と米国取材**

映画の原作『蒼翼の獅子たち』

直木賞作家の志茂田景樹さんが新境地を開いた青春歴史小説『蒼翼の獅子たち』だ。映画『学校をつくろう』の原

作である。主人公は、明治初期、アメリカに渡った4人の若者たち。戊辰戦争では、敵味方に分かれた彼らの実現に向かって心をひくとつにする。志茂田さんは美在の専修大学創立者の業績を小説にするために膨大な資料を読みこみ、4人の創立者が学

そして日本に最も必要なたらば、エール、コロンビア、フラトガースの4大学を取材。明治時代の若者たちのエネルギーと向学への志を、現代の若者たちに寄せた。専修大学育友会創立50周年記念事業。河出書房新社刊。本体1600円十税。英語版も刊行。



そのとき、若者たちは未来を見た

“学びたい”すべてはここから始まった。戊辰戦争で敵味方に分かれていた若きサムライたちが海を渡り一つの夢に向かって走り出した――。

**学校をつくろう**

2011年 2月19日(土)ロードショー  
有楽町スバル座  
109シネマズグランベリーモール  
前売鑑賞券¥1,300絶対発売中!

監督 神山征一郎  
三浦貴大 柄本時生 橋本一郎 池上リョウマ  
近藤はな 佐々木すみ江 高野和佳 奥田瑛二 山本舞子 山本舞子 山本舞子 山本舞子  
gakk-movie.com

**さあ 映画館へ行こう!**

専大生には無料チケット—学生プロジェクト始動

育友会の支援を受け、大学では学生用チケットを購入し、生田・神田両キャンパスで無料配布している(場所の詳細はポータルサイト、またはホームページで確認を)。またゼミで鑑賞する場合は、ゼミ生全員の枚数をまとめて受け取ることができ、最寄りの窓口で申し出ていただきます。



「学生プロジェクト」の参加学生が無料チケットを配る(神田キャンパス1号館で)



国際交流事務課前(生田キャンパス)

**「専修大学券」(割引券)販売中**

生田キャンパスは購買会、セインイレファンで、神田キャンパスは邦光堂インフォメーションで「専修大学券」(教職員、校友・育友会会員対象)を販売中。また前売りチケット(1300円)は、下記劇場などで取り扱っている。

「学生プロジェクト」の参加学生が無料チケットを配る(神田キャンパス1号館で) 予備DVDを放映している。興味のある学生はぜひ立ち寄ってほしい。また映画試写会に参加し「学生のアイデアでPRをしたい」と申し出た学生によるプロジェクトが発足した。学生たちは両キャンパスで、チラシやチケット配りに奮闘している。 今後は映画と同じ衣装を着てPRするなど、学生らしいアイデアでプロモーション活動を展開していく。



**「学生はぜひ鑑賞して」**

**育友会から大学に1000万円を支援**

育友会では「学生が無料で鑑賞できるように」と大学に1000万円の支援をすることを決定。12月11日、神田キャンパスで菅沼堅吾育友会長から田中實常務理事に目録が贈呈された。

**公開劇場情報**

北海道 **ディノスシネマズ札幌劇場**



札幌市中央区 TEL: 011-221-3802

東京 **有楽町スバル座**



東京都千代田区有楽町ビルヂング内 TEL: 03-3212-2826

東京 **109シネマズグランベリーモール**



東京都町田市グランベリーモール内 TEL: 0570-012-109

名古屋 **ゴールド劇場**



名古屋市市中村区 TEL: 052-451-0815